

ピアノコース

試験科目	内容	注記	A O	給 費 生	公 募 推 薦	一 般 前 期	一 般 後 期
1	主科実技課題 J.Haydn、W.A.Mozart、L.v.Beethovenのソナタから1曲を選び、任意の楽章1つを演奏する。	※繰り返しなしで暗譜とする。	○	○	○	○	○
2	楽典 筆記試験（60分）		○	○	○	○	○
3	ソルフェージュ課題 以下の(a)～(c)のいずれか1つを選択する (a) 旋律聴音2題 (b) F.Wüllner: Chorübungen der Münchener Musikschule (コールユーブンゲン第1巻)、No.33～59(原書番号)の中から1曲を当日指定 (c) 新曲視唱	※聴音および新曲視唱の実施方法と例題は●ページを参照。唱法は固定ド、移動ドいずれでもよい。	○	○	○	○	○
4	A O面接		○				
5	給費生作文 指定する作曲家のうち一人を選んでその伝記を読み、試験当日に課題作文を書く。(60分) 詳細は●ページに記載。	※伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。当日参照不可。		○			
6	給費生面接			○			
7	一般科目 A. 本学で行う以下の一般科目(a)～(c)の中から1科目を選択して受験(45分) (a) 英語(I・II) (b) 国語(国語総合、国語表現I、ただし古文・漢文を除く) (c) 数学I					○	
	B. 以下の(1)または(2)のいずれかを選択する (1) 本学で行う以下の一般科目(a)～(c)の中から1科目を選択して受験(45分) (a) 英語(I・II) (b) 国語(国語総合、国語表現I、ただし古文・漢文を除く) (c) 数学I (2) 大学入試センター試験の成績を利用する 以下の(a)～(f)の中から1教科1科目を選択 (a) 国語 (b) 地理歴史 (c) 公民 (d) 数学 (e) 理科 (f) 外国語	※大学入試センター試験の成績を利用する場合、「国語」「地歴」「公民」「数学」「理科」「外国語」について2教科・2科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。判定の際、各科目毎100点満点に換算。合否判定に使用できる科目の詳細については38ページを参照。					○

ピアノコース

電子オルガンコース

弦管打楽器コース

吹奏楽コース

声楽コース

合唱指導者コース

音楽芸術コース

デジタルミュージックコース

ポピュラー音楽コース

ハレエコース